

# 市政を問う！ 一般質問

## 豊かなふるさとを

…総合政策

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、16人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。(8月下旬掲載予定)

### 衛生組合と消防組合の組織統合を

仙田 定議員

問 組織統合による影響と考え方は。

答 衛生組合では、葬祭場は指定管理者制度による運営をしているが、し尿処理についても今後、民間活力を導入することによりコスト削減が可能と考えられる。さらに、消防組合との統合は、管理部門の人員費の削減や事務の統一化による事務費削減の効果が期待できると考える。本市市長をはじめ、構成団体の首長間においては組織統合の考え方は共有しているが、それぞれの組合の議会の協議や、構成団

体の調整が必要となる。

### 起業するならふじみ野

民部佳代議員

問 環境経済部が新設された。新しい体制で企業誘致だけでなく、起業支援を行うて起業したい人を市外から呼び込む努力を。

答 「起業するならふじみ野」を目指して、今後は起業家の立場になって戦略的な取り組みを検討する。

### 手話言語条例

堀口修一議員

問 国・県に先駆け、手話言語条例の制定を。

答 手話に対する理解の広がりを目指し、地域で

安心して暮らせるまちづくりを実現する上で有効と認識している。研究したい。

問 市職員への手話研修を。

答 職員が挨拶などではできるように、実施する方向で検討する。

問 ICTによる遠隔手話通訳サービスへの取り組みを。

答 気軽に持ち運びできるタブレット端末を利用しての手話通訳サービスは、大変便利な手段と考えており、検討していく。

### 番号法の施行

西 和彦議員

問 平成27年の後半から国民の一人一人に個人番

は、増額も考えて検討を。費用対効果を考え、バス会社の提案を受けながら検討中。

### 市立図書館は直営堅持

足立志津子議員

問 本市の図書館協議会は直営で行うよう答申し、2500名を超える市民からも直営堅持を求める要望が出されている。それにもかかわらず、指定管理者制度の導入を進めるのはなぜか。

答 少子高齢化に伴う福祉・保健事業などの増大分をまかなうため、現状の事業を見直し、予算配分していかねばならない。公共施設適正配置計画でも方向性が示されており、導入により更なるサービス向上を図る。

問 教育委員会では、いつ指定管理者による運営を決定したのか。

答 正式には決定しておらず、条例改正などをしていく中で、委員に報告し意見を伺う。

### 郷土愛の醸成

島田典朗議員

問 伝統音楽の指導の状況は。

答 学習指導要領に基づき、お囃子など地域の楽曲を音楽の教材に取り入れるなどを行っている。今後もお囃子など地域の協力を得ながら郷土の伝統文化を学ぶよう努め、郷土愛を育てていく。

### ふじみ野ふるさと展

堀口修一議員

問 合併10周年記念事業として「ふじみ野ふるさと展」の開催を。

答 本市をテーマにした写真コンテストや絵画展を新たに企画するなど、これまで以上に郷土の存在を強くアピールし開催していく。

## 都市の安全・安心

…まちづくり

### 給食センター用地の活用

山田敏夫議員

問 上福岡学校給食センター廃止後の用地(国有地)の活用は。

答 地区計画での土地利用方針では、「公共施設を中心とする土地利用を図る」とされている。慎重に検討していきたい。

### 余熱利用施設「エコパ」の管理・運営

西 和彦議員

問 子どもから高齢者ま

でが楽しめる施設としての安全・安心のための配慮は。

答 施設を管理する指定管理者と緊急時対応、衛生環境保持、プール管理体制等について、詳細な「運営業務実施計画書」等を取り交わし、市が求めるサービス水準の履行と安全確保を図っていく。

また、長期的運営からくる施設管理の慢性化防止についても対応していく。

### ベランダdeタマー

堀口修一議員

問 雨水利用推進法が施行された。雨水を流すから貯めるという発想に変え、利用を進めていくべき。公共施設での啓発と家庭用貯留槽「ベランダdeタマー」の開発を。

答 現在、大井総合支所やフクトピアなど4施設で雨水の利用をしており、今後も雨水の活用を推進に努めていく。

### 自転車事故防止の徹底した安全対策

岸川彌生議員

問 本市は、県内の交通事故死者数に占める自転車事故死者数の割合がワースト1位だった。自転車事故防止のため、自転車安全条例の制定を。

答 埼玉県の自転車に関する条例で自転車利用者

## 一般質問

### 0-157の予防対策

岸川彌生議員

問 0-157の感染

問 昨年10月の市報ふじみ野に、地元野菜を活用したレシピが紹介された。よい企画なのでシリーズ化を。

答 市報やホームページ上で、定期的に掲載していくことを検討する。

### 地元野菜を活用し食育の推進を

小林憲人議員

問 本庁舎と大井総合支所で定期的に開催される「採れたてふじみ野畑」



本庁舎と大井総合支所で定期的に開催される「採れたてふじみ野畑」

者が拡大している。対策が必要である。予防に対する正しい知識を。

答 感染予防のために、生肉が触れたまな板、包丁、食器等は熱湯で十分に消毒するなど改めて再度確認し徹底していく。トイレ等に手洗いの仕方の写真を張る、また、手洗いダンスについては研究していく。

### 財政拡充も考え循環バス運行の改善を

足立志津子議員

問 循環バス運行改善



余熱利用施設「エコパ」